

7 東京法学院の天皇還幸奉迎

〔「法学新報」第二号 明治二十四年五月二十五日〕

○奉迎（東京法学院）

東京法学院にてハ去る二十二日我

天皇陛下の御還幸を奉迎するが為め講師院友生徒大凡二千余名  
各々列を整へて「奉迎」及「東京法学院」と記したる大旗二旒  
を前後に押立て午前九時錦町同院を發し神田橋より右へ和田倉  
門を入り桜田門内に至りて

龍駕を奉迎し又た菊池武夫氏ハ東京法学院々長の資格を以て天  
機伺の為め参内せり